



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrcl.server-shared.com

例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム ガバナー公式訪問
- 次回例会日時 2023年10月2日(月) 12:30~
- 次回プログラム 米山奨学会担当 ゲスト講演
米山奨学生 ラミア・ファルハナ・シクダーさん

会長 / 上田 秀樹
幹事 / 栗本 清秀

●2023~24年度 国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

●2023~2024年度 三次中央RCスローガン

平和を実感し、
ロータリーをもっと楽しもう

■第1398回例会記録

- 日時.....2023年9月11日(月) 12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「我らの生業」.....全員
- ゲスト紹介

広島県赤十字血液センター 高田洋輔様

■開会挨拶.....上田会長

いよいよ女子野球W杯開幕

皆さんこんにちは。
後半のプログラムは、青少年奉仕委員会担当のゲスト講演になっています。講師の高田洋輔様、後ほどよろしくお願ひします。

昨夜のW杯ラグビー対チリ戦、圧勝でした。今回の目標はベスト4以上だそうです。幸先のいいスタートでした。そしてU18W杯野球も台湾と対戦して、1対2で勝ち、優勝しました。広陵の小林キャプテンおめでとう。

しかし、カープ対阪神戦、一生懸命戦つてるとはいえ残念です。先週も言いましたが、今週の水曜日からいよいよ女子野球W杯ステージBが開幕します。応援をよろしくお願ひしますと同時に、市内には外国人があふれることでしょう。歓迎しましょう。

最後に江戸しぐさパート2「意気合いしぐさ」を紹介します。

何をするにも意気を合わせなければ決してうまくゆきません。江戸しぐさの奥義は、トップ一人

が肝に銘じていればそれが癖になって、日常の瞬間芸になり、自然に周囲を感化し、下に伝わってゆく、ということばです。おわります。



第9回WBSC女子野球W杯・グループB
三次で開催



■幹事報告.....栗本幹事

- 次週9月18日は敬老の日で休会です。
- 9月25日のガバナー公式訪問のフォーラムには、理事役員、各委員会委員長、入会5年以下の方は出席してください。その他の会員の方もできるだけ出席してください。
- お手元に「血液事業の現状と課題」という資料を配布しています。

■出席報告.....山縣委員長

●第1395回 8月21日

会員数	35名	Make-up	0名
欠席	5名	出席合計	30名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	90.91%

●第1397回 本日の出席は35名中32名です。



■SAA.....池田SAA

●会員誕生日…重信君



●会員ニコニコBOXご出宝

- 重信君 某ゴルフコンペで優勝することができました、ニコニコ!!そして、誕生日ありがとうございます。(大)
 - 野村君 担当例会です。本日は高田さん、よろしく願います。(大)
 - 山縣君 WBCSがいよいよ始まります。7連覇を目指して頑張れ!
 - 石田君 日本ラグビー、勝ちましたね!
 - 沖 君 25日からクールビズをやめます。よろしく願います。
 - 池田君 13日からWBSC女子野球が始まります。日本は7連覇をかけて戦います。応援しましょう。
- 「ゲスト高田様をお迎えして」
上田君、平田君、井上君

ニコニコBOX本日出宝額 13,000円

「この顔にピン!ときたら…」

私の中学校時代の同級生が、個人的にこの人形にととても思い入れがあると写してきました。
この人形は、かれこれ30年以上は前のものらしく、今ではほとんど目にする事はなくなりました。
今でも、粟屋町に2体。雨の日も風の日も、暑さ寒さに関係なく、ギヤラ無しで立っています。
交通事故の多かった時代の名残?
私も見たらドキッ!とした記憶があります。
8月の終わりに有志で塗り替えをするそうです。
(撮影は8月中旬) 投稿:和田ひとみ会員

時事川柳

平田博紀

禁煙の 愛説くパンフに 息子ソッポむく
減反か 多くの貯水池 水余りおり
貯木場 景況はいかが 在庫溢れおり
気張るしか 生きる道なき 猛暑かな
ジャニー氏 死してなおマスコミ 走らせる

きょうは、広島県赤十字血液センター事業推進部 献血推進課の高田洋輔様をお迎えし血液の現状と課題についてご講演をいただきます。

この機会に私も献血をしようと思っていたのですが、薬を服用している関係でできませんでした。代わりに家族や知人に言って協力してもらおうつもりです。

野村明弘 青少年奉仕委員長



血液事業の現状と課題

広島県赤十字血液センター 事業推進部
献血推進課 高田洋輔

皆さんこんにちは。広島県赤十字血液センター事業推進部の高田と申します。

この度は、興味を持っていただきお声をかけてくださいましてありがとうございます。

民間に一つしかない血液事業をしています。民間が参入できるかという、まず儲からないので無理です。昔は売血という時代もありました。が、途中からは全て献血です。国で決められた行政と日本赤十字社2つで献血を広め推進してきています。

ここで輸血の歴史についてお話しますと、1900年オーストラリアのラントシュタイナーがABO型を発見。型違いによる副作用や死亡事故の減少につながりました。

その後1914～1915年に抗凝固剤が発見され血液の保存が可能になりました。1937年アメリカの医師により世界初の血液銀行が設立されます。

一回につき500ml、保存期間10日間でした。第二次世界大戦では多くの輸血が行われました。1940年Rh血液型の発見、1943年血液保存液が開発されます。その後1944年血しょう分画製剤の製法が完成されます。

一方、日本における血液事業の歴史ということになりますと、そのスタートは1919年(大正8年)の手術後の患者にクエン酸加血液の輸血をされたのが始まりです。その後1930年濱口首相が暴漢にピストルで撃たれ、その時輸血により救命されたことで、輸血が一般的に認識されるようになりました。

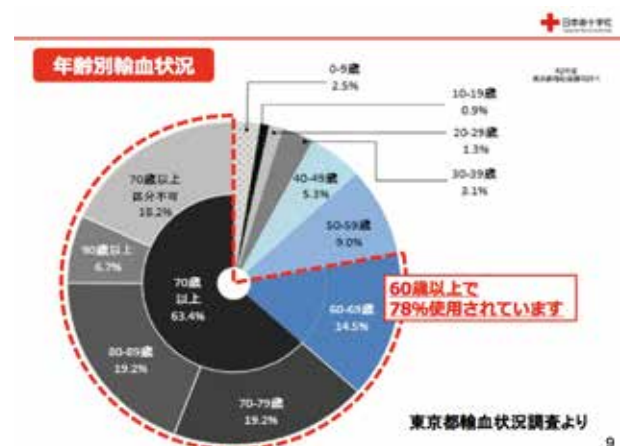
1948年(昭和23年) 輸血による梅毒感染事故



が告訴問題にまで発展したこともあり、厚生省・日本赤十字社・東京都・日本医師会などで血液事業に取り組むことを決定、1952年(昭和27年)日本赤十字社東京血液銀行業務所(現赤十字血液センター)が開業、健康な人に献血を呼びかけるというシステムが出来上がりました。

その間には、売血ということも起こり、生活費を得るために血液を売る人も出、黄色い血と呼ばれ、輸血をしても効果が出ない、肝炎を引き起こす事にもつながったりしました。そんな中、ライシャワー米国駐日大使が暴漢に襲われ、その治療の為の輸血により肝炎に罹患。この時閣議で「献血の推進」が決定されました。

現在ではどなたにでも、その日のうちに血液が必ず届きます。献血していただいたその血液はほとんどの場合、癌や血液疾患などの継続的な輸血を必要とする患者さんに毎日使われています。



年齢別には、60歳以上で78%使われています。最近の年代別の献血状況を見ますと、50代60代は増えているのですが10代20代は減っている傾向です。そもそもの人口が減ってきているというもありますが、コロナの影響もあり、今までは学校などで献血活動をしていたのが出来なくなった為というもあります。

一度活動をストップすると再開するのはなかなか容易ではありません。ご協力いただけるところがありましたら、ぜひ情報をお寄せください。今後少子高齢化で、血液が必要な年代の方々が増えるのに提供していただける年代の方が減ってきているのは課題です。この献血の広島県内の月別需給状況（赤血球製剤）を見てみますと、月によっては供給数を採血が下回る事あります。

将来にわたって、過不足なく安定在庫を確保する体制の構築が重要課題となっています。そのためには、献血への理解と継続的な協力が何よりも不可欠な事です。

献血への理解促進—今日このような機会を作っていただけしているのも有り難い事です。

セミナー説明会キャンペーンの展開、広報の強化、利便性の向上。新規献血者の確保のために世代別推進方法の確立について検討し、献血リピーターの方の育成、69歳までの献血協力体制などについてもやっていきたいと思えます。

2012年と2022年の比較をしてみますと、まず、需要が減ったことがわかります。無駄な輸血をやらなくなったことも一因です。広島県内の献血者数、献血バス稼働台数の比較を見ますと、県内、広島市内ではそれぞれ12%、11%の減ですが、三次市は45%減っています。

今後どこか会場として使わせていただければ教えていただきたい。

現在広島市には、献血ルームピースと献血ルームもみじがあります。移動採血車は、広島センターに4台、福山出張所に1台あります。三次には福山からです。

三次中央ロータリークラブさんにも今回ご縁をいただくことができましたので、これを機に今後ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

期間
400ml献血の場合
男性12週間、女性16週間後から
次回献血(400ml)が可能になります！
(女性は年2回まで・男性は年3回まで)
献血カード・アプリからも確認できます！

新型コロナウイルスに感染された方
→症状消失から4週間経過で献血OK！

濃厚接触者になった方
→最終接触から2週間経過で献血OK！

年齢
男性 17～69歳
女性 18～69歳

体重
50kg以上

献血可能なお薬
漢方薬、厚膜の薬、コレステロールを下げる薬、サプリメント・抗アレルギー剤、降圧剤（血圧の薬）など

献血のスマホアプリが誕生！
献血カードのアプリができました！

献血予約、最新献血回数
献血Web会員サービス

Lablood

■謝辞.....上田会長
■点鐘.....上田会長

私と献血

中西佳代子

献血は12回しています。半年前JAのところでしたのが一番最近の献血です。父が輸血をもらった経緯もあり、恩返しに、というほどの大それたものではありませんが、できるだけ献血には協力できる時はしたいなと、思っています。

成分献血というのを一度だけ経験しました。娘と広島に行った時、献血ルームもみじでしました。たまたまその日が成分献血に力を入れている時だったようで、確か血小板だったような気がします。残りの血液？また体に戻されました。

10回目の時には記念品をいただきました。今でもダイレクトメールが届きます。